

2022年2月

ひと・縁・風 明日につなぐ

NO.43

tomorrow



高蔵寺ニュータウン・ハナモモ桃源郷の会
代表：寺島靖夫
事務局 春日井市押沢台 6-11-13
TEL/FAX 0568-91-8364
<https://www.hanamomonokai.com/>



第5回ハナモモ育樹祭 3月12日(土)開催!

左右の写真は2019年第3回育樹祭のスナップです。

2020年の第4回はハナモモオーナーさんとスタッフで植樹のみ行い、2021年は開催そのものを断念していたので、今度予定通り開催できれば実に3年ぶりとなります。コロナ禍の行動制限がどの程度になっているか心配の種は尽きませんが、とにかく前進あるのみ！です。

今度の植樹場所は養樂福祉会「cafeはなもも」周辺の斜面、見晴らしのいい場所です。受け付け場所となる広々としたテラスではミニショップ、キッズダンス、ミニ動物園など、バラエティ豊かで大人も子どもも楽しめる企画が目白押しです。詳細は裏面およびチラシをご覧ください。

育樹祭チラシが見られます



hanamomonokai.com/pdf/ikujusai5.pdf

☆飲食の提供はありませんので、ご注意ください。cafeはなももはお休みです。

年頭所感

「今 高森台周辺が熱い」

高蔵寺ニュータウン・ハナモモ桃源郷の会代表 寺島靖夫

コロナ禍で街は静まりかえり人の動きもまばらな
今日この頃、まさかと目を疑う地域があります。
高森山周辺の高森台団地基盤事業現場は大型
土木機械が動き回り新しいまちづくりの息吹が聞
こえ、ここだけは別世界の感があります。

いよいよUR（都市再生機構）もニュータウン再生に本腰を入れ始めました。時を同じくして春日井市や愛知県も「リ・ニュータウン計画」や「地域包括ケア団地モデル」を発表、高森台はニュータウン再生の切り札として脚光を浴びることになりました。とりわけ高森山周辺は地区内で群を抜く有利な条件がそろっていて、一等地との評判が高い地域です。ニュータウン中心部や文教施設にほど近く東部には豊かな自然が広がり、適当な起伏があり景観にも優れています。

ところで、当会は今年の3月12日に予定している「第5回ハナモモ育樹祭」をもって「高森台県有地内」での植栽をいったん終了することになりました。これは、県有地内の植栽出来るエリアでの植栽が全て終わったことによります。そのため今後の活動は県有地から一步踏み出し高森山周辺へと舞台を広げることも視野に入れています。その「高森山」の環境整備も、NPO法人どんぐりsが中心となり高蔵寺まちづくり（株）やURとタッグを組んで、精力的に散策路の整備などを進めています。

このように行政、UR、企業、NPO、市民団体、市民などがほぼ同時にこのような大規模で地域再生に向けて一斉に動き出したことはニュータウン史にも例がなく、その成果が注目されるところです。URは令和5年度を「まちびらき」と定めています。見違えるようになった高森台は必ずや大化けします。今年は当会の存在意義や活動の真価が問われる年になりそうです。





日時 3月12日（土）10：30～13：00（雨天翌日）
会場 高森台5-6-6 「cafeはなもも」前広場（受付）
駐車場 会場のすぐ隣にあります。満車の場合は第2駐車場へ。
内容 •ハナモモ植樹…80本（予約優先）
•アトラクション…ミニ動物園、蜜蠟のワークショップ
•モンゴル孤児院に玩具を贈ろう

☆雨天時の開催日変更連絡は、会員、サポーターへの一斉メールほか、

HP、ブログでお知らせします。

☆13日も雨の場合は、会員・サポーターで植樹のみ14日に行います。

2020年第4回育樹祭は環境省のコンテスト受賞で盛大に行おうとしていたのに、コロナの影響で植樹のみ少人数で実施。2021年は育樹祭そのものを計画せず、4月になって枯れたハナモモの植え替えのみ。未だ開催決定と断言できないのがもどかしいですが、今年こそ「祭り」の形で開催しようと準備を進めています。今回の植樹場所は養樂福祉会の新施設群が建つ、高森台県有地の最上部歩道沿い。道を挟んで高森台中学校の校舎裏が見えます。春になれば中学校の桜並木とハナモモの花の競演が楽しめそうです。

今年のキャッチフレーズは「創ろう！ハナモモさんぽ道」。どんぐりの森が面する外周道路に比べ、散歩を楽しむ人々が多く、新しくできた「cafeはなもも」で一息入れる人も増えてきました。

今年ここに植えるハナモモ苗は80本。（公財）三菱UFJ環境財団の助成を受けた単色種70本と、別途購入する源平種10本です。ほかに2020年度特別協賛企業の記念樹をどんぐりの家斜面に植えます。

表面で寺島代表が言及した通り、新しい施設が建たないうちは、これ以上高森台県有地にハナモモの植樹を進めるわけにはいかず、従来の育樹祭は今年で最後になりそうです。是非ご参加ください。

同時開催でにぎわい倍増！

◎高森台まちづくり（株）

高森台まちづくり（株）をご存じですか？その名の通り高森台ニュータウンをハード面・ソフト面から支えてくれる会社です。この会社が育樹祭に急遽参加して下さることになりました。



直径5.5cmです

☆缶バッジをつくろう☆

お好きな写真や印刷された絵など（5cm以内）
を持って来たら、オリジナル缶バッジを作れます。
当日用意してあるシールや台紙を選んでもOK！

◎マルシェ by さくらいろプロジェクト

名古屋市守山区や春日井市、尾張旭市などで活動するママさんたちの一日前ミニショップが5店舗並びます。手作り品の販売や体験コーナーなど、大人でも子どもでも興味を持つてもらえるバラエティ豊かな店ぞろえに加え、元気なキッズチアダンスも！ ♪ ♫



養樂荘さんの餅つき大会に参加



12月13日養樂荘の餅つき大会に誘われ、4名でボランティア参加してきました。冷たい雨を避けて屋内ホールでの催行となりましたが、寺島代表は利用者さんたちの大支援の中で餅つきにも挑戦！女性陣3人は主に餅を丸めるお手伝い。あまり「手際よく」というわけにはいきませんでしたが、楽しく作業できました。その後スタッフの方がごまあん、小豆、きな粉、大根おろしの4種類で振舞ってください、お腹いっぱいに！

お互いのイベントに参加するということは、顔見知りも増え、より親しみをもつて協働へ取り組めるという道筋につながっていくはずです。今後も末永くいい関係を築いていきたいと思います。

